

産科編～周産期看護研修会～ 日程表

< 対象 > 助産師・看護師・保健師等

< 期間 > 令和7年8月21日(木)～8月22日(金)

< 定員 > 会場50名/Web60名

< 目的 > 周産期に関わる看護職に期待される社会的ニーズや役割を踏まえて産科看護に関する最新知識のアップデートを図る。

月日	時間	内容	講師	講師所属
8/21 (木)	9:45～	オリエンテーション	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長
	9:50～11:10	プレコンセプションケア	三戸 麻子	国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター プレコンセプションケアセンター医長
	11:25～12:45	女性内科・妊娠合併症		
	13:45～15:05	社会的ハイリスク妊産婦（特定妊婦）に対する産婦人科施設における多職種連携	鈴木 俊治	日本医科大学付属病院 女性生殖発達病態学 大学院教授
	15:20～16:40	生殖医療と女性のこころとからだの支援	山崎 圭子	湘南医療大学大学院 教授
8/22 (金)	9:30～10:50	母乳、その支援 ～今私たちに求められていることを考える～	今井 晶子	愛育病院 看護部 師長 助産師・看護師
	11:05～12:25	周産期に子どもを亡くした 家族へのケア	太田 尚子	静岡県立大学看護学部 教授
	13:25～14:45	周産期メンタルヘルスの現状と実践	斎藤 知見	クリニック周産期メンタルヘルス科 副部長
	15:00～15:45	グループワーク		

周産期看護研修会〈産科編〉 開催要領 (ハイブリッド形式)

1. 目的

妊娠から産後ケア、育児支援を継続的に提供するために必要な治療とケアの最新情報を学び支援の力を高めます。妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供し、妊産婦等の孤立感や負担感を無くすために地域との協力を強化する方法を学びます。

2. 期間

令和7年8月21日(木)～8月22日(金)

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室
〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8 (東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分)

4. 対象者・定員

助産師・看護師・保健師等 等 会場50名/Web60名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和7年6月30日(月)～7月18日(金)の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

会場・WEB共に28,600円(税込)

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部
電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp